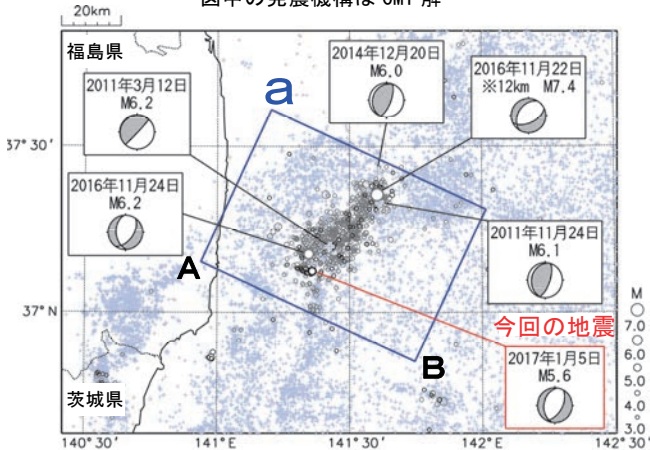


1 月 5 日 02 時 53 分 福島県沖の地震

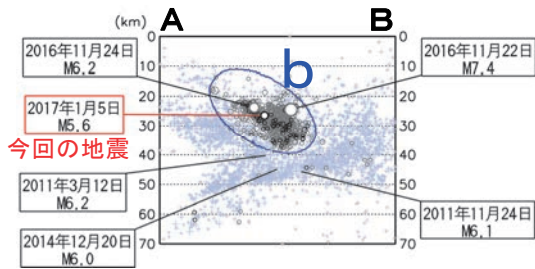
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2017 年 1 月 31 日、
深さ 0～70km、 $M \geq 3.0$)

2016 年 11 月 21 日以前に発生した地震を+、
2016 年 11 月 22 日以降に発生した地震を薄い○、
2017 年 1 月以降に発生した地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解



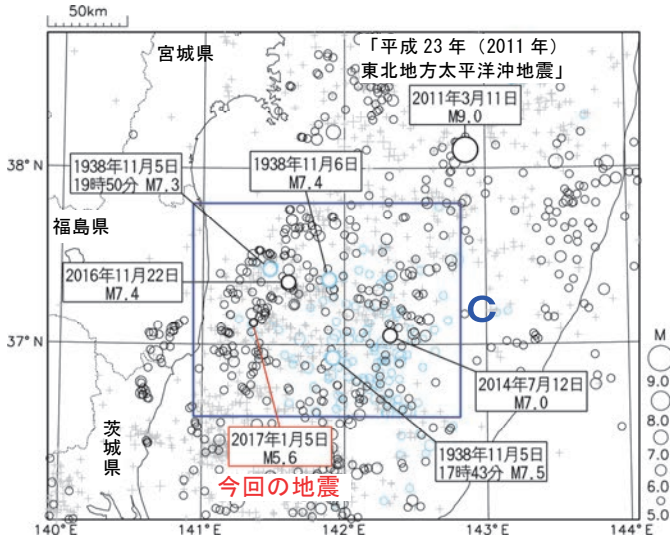
※2016 年 11 月 22 日の地震 ($M 7.4$) の深さは CMT 解による。また、この地震の発生直後には、未処理の地震が存在している。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2017 年 1 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)

1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、
それ以外を薄い+で表示

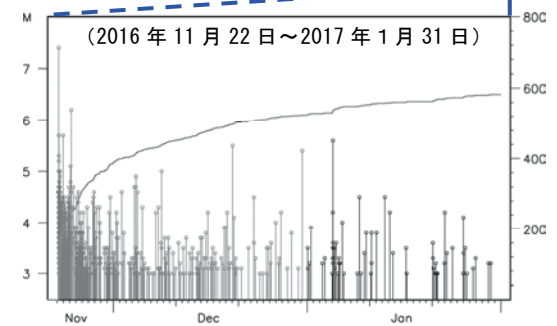
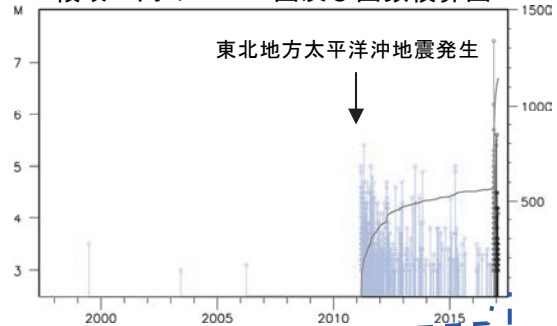


2017 年 1 月 5 日 02 時 53 分に福島県沖で $M 5.6$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレートの地殻内で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発化した。地震活動が減衰傾向にあった中で、2016 年 11 月 22 日に $M 7.4$ の地震が発生し、地震活動がさらに活発化し、本地震を含み 1 月 31 日までに $M 5.0$ 以上の地震が 14 回発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に $M 7.5$ の地震が発生した。この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに $M 6.0$ 以上の地震が 25 回発生していた。これらの地震により、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

